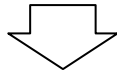


第1回くらす部会会議録

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 2017年4月17日(月) 13:30~15:30 |
| 場 所 | 地域連携交流施設1階 図書室 |
| テーマ | 1、本日参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整 |
| 内容 | <p>1、参加メンバー：15名</p> <p>2、協議課題</p> <p>○自立支援協議会の再確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会とは <ul style="list-style-type: none"> ★この協議会は、障がいのある人の暮らしに関する個別課題・地域課題に取り組むことを基本にしています ★この協議会は、本人を含む当事者、地域住民団体、事業所、雇用、教育、保健医療、福祉等の関係者からなる組織の中で、相談支援が個々に行き届くように、人と人をネットワークする役割を果たしていくものです ★この協議会は、障害者計画、障害福祉計画が実情に合うように協議検討し、組織構成員全てが、課題解決に向け、それぞれの立場で何が可能か役割分担を明確にしていくことにあります <p>○今年度の活動について</p> <p>グループホーム見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームにとらわれない生活を見に行きたい ・ゆうあい園の2階で宿泊 <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神のグループホーム「いねいぶる」(たつの市)を見てみたい ・播磨町の不動産屋さんから情報を聞きたい ・新島にある企業の社宅利用はできないか ・コーポラスはりまとの協働はできないか <p>くらし方勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな課題は出たが課題の解決が見えない <ul style="list-style-type: none"> →解決の提言ができればいい。具体的な提案ができれば、発信方法も見つかる ・参加者が何のために取り組んでいるのか、はっきりさせる <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢・障害の一体施設「あいとうふくしモール」(滋賀県)への視察 ・お互いを知り合える場をつくる ・福祉の拠点 |

宿泊体験

- ・利用者が少ない
- ・町内の緊急時の場所がない
→次につながっていない。広がらない



- ・宿泊体験は継続
- ・家族以外と夜を過ごす体験。ヘルパーさんと過ごすなど
→重度訪問介護など、ヘルパーさんの不足。育成が必要
行政が宿泊体験にサービスを認められるか
事業所を増やす取組みが必要
- ・西宮の学生ヘルパーなど先進的な取組みの紹介や講演会の開催
→ヘルパー勉強会。「重度訪問介護」とは、など
→地域生活とはどんな生活なのか、みんなで共有することが重要
→「かめのすけ」(西宮)の取組みの講演会開催
- ・シルバー人材センターのヘルパーの事業の活用は可能なのか

3.その他

○推進会議・全体研修会

- ・推進会議：6月21日（水）10：00～ 播磨町役場3階BC会議室
- ・全体研修会：7月26日（水）10：00～12：00 播磨町健康いきいきセンター
「障害のある子どもの子育て支援のシステムと計画相談」（仮）
講師：宮田広善 医師
(姫路聖マリア病院 重度障害総合支援センタールルド所長)
濱口直哉 氏（地域支援センターあいあむ）

4. 次回開催日の調整

H29年5月25日（木）13：30～15：30 地域連携交流施設